



# まきのほら 市議会だより

第11号

平成20年  
8月14日発行



相良サンビーチ海開き

## 6月定例会 会期6月3日(火)～25日(水)

- |                   |                |    |
|-------------------|----------------|----|
| ○ 議案を慎重にチェック!!    | 定例会概要 ……       | 2  |
| ○ 後期高齢者医療制度について!! | 意見書提出 ……       | 4  |
| ○ 保育園の民営化は!?      | 一般質問 ……        | 9  |
| ○ 食の安全や質は守られるか!!  | 一般質問 ……        | 10 |
| ○ 議会とは!?          | わかりやすく説明します …… | 14 |

# スポーツ施設 指定管理者制度へ

NPO法人牧之原市体育協会に決定!!

## 平成20年第2回牧之原市議会定例会

会期6月3日から6月25日(23日間)



今回の定例会は、20年度一般会計補正予算をはじめ、条例の一部改正などの議案が提出され慎重な審査を経て、「牧之原市議会の議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例」を否決し、他は原案どおり可決されました。

なお、一般質問は18・19日の2日間行われ、11人が当面する課題について見解をたどりました。

### 専決処分の承認

○牧之原市税条例の一部を改正する条例  
〔多数可決〕

#### ▼ 議案質疑

問 特別徴収(年金天引き)制度導入にともなう、システム整備の予算の想定額は。

答 現時点では、総務省から詳細が提示されていないため、確定的な試算はできない。

問 個人住民税の寄附金控除に市町村が条例で定めるものを追加できるとするが、どんな控除対象が考えられるか。

答 具体的には、学校法人、社会福祉法人などが考えられる。

問 ①特別徴収(年金天引き)制度の該当者はどのくらいか。

②制度導入により収納率への影響は。

答 ①該当者は約12,000人、このうち特別徴収が可能

と思われる方は2,600人程度。②該当者の収納率は100%になるが、全体の収納率への影響は小さい。

問 ①省エネ住宅改修の減免について市の施策は。②住民税の年金からの天引きは、納税者の意思が反映されているのか。

答 ①平成20年4月1日から平成22年3月31日までの改修工事を対象とし、固定資産税を減額する特例措置。②不満を持つ方があるのではと思う。しかし、地方税法の規定を受けたもので、市としては選択肢がないことも、御理解いただけるものと思っている。

#### ▼ 議案に対する討論

##### 《反対討論》

●年金は住民にとって「老後の生活の唯一の糧」であり、税といえども自治体が天引きする事は許されない。(桑田)

# 質疑あれこれ

6月定例会に上程された議案の中から、主な質疑、賛成・反対の討論が繰り広げられたものを、要約してお知らせします。

●65歳以上の国保税の年金天引き同様、事務の効率化・徴収の簡素化論で進めるのはおかしい。自己決定権を無視したやり方に反対。(大石)

## 《賛成討論》

●年金天引きが、市町村の徴収事務効率化や納税者の利便性向上を図る意味から、また寄付金控除の範囲の拡充も改善点が見られ、賛成。(鈴木正)

●特別徴収制度は年4回から6回となり、改正の趣旨や内容の周知徹底を図る事をお願いし賛成。(鷲坂)

○牧之原市国民健康保険税条例の一部を改正する条例  
〔多数可決〕

〔多数可決〕

## ▼議案質疑

問 後期高齢者支援分ができたことで、限度額が引き上げられ乗値上げの観がある。(56万円↓59万円)

①該当者は何人か。②負担限度額はそれ以下に設定することは可能か。対応できないか。

答 ①医療給付分で208世帯、後期高齢者支援金分で321世帯です。②今回の引き上げは妥当なものと考えます。

問 制度導入により収納率への影響は。

答 平成19年度の収納率は、94.3%であった。特別徴収が収納率に反映されるのは不明ですが、現状を下回ることはないと考えます。

問 この制度に多くの批判がある。年金天引きについて、市

民の合意を得たか。

答 この実施については、法により義務付けられたものです。

## ▼議案に対する討論

## 《反対討論》

●年金天引きは、生活上の理由等による「分割納入」などを相談できない事になり、生活が脅かされる。(桑田)

## 《賛成討論》

●この制度の廃止を含め新制度導入は一年後。この間の国保からの支援金が必要。(中山)

## 予算

○平成20年度牧之原市一般会計補正予算  
〔全員可決〕

## ▼議案質疑

問 ①社会体育施設の補修関係は、市と体協との負担等はどうのような契約になっているか。②学校施設は運営範囲に入るのか。

答 ①修繕金額50万円未満は指定管理者。50万円以上を市側で行う。②夜間照明使用料や

体育館使用料の徴収のみを指定管理者へ業務委託します。

問 ①裁判員候補者選出における本人通知の有無、及び事務経費は。②市職員が裁判員になった場合は。

答 ①管轄の裁判所が、直接通知します。事務経費は、全て最高裁で賄います。②特別休暇での対応も考えています。

## 条例の制定

○牧之原市外国の地方公共団体の機関等に派遣される職員の見遇等に関する条例の制定について  
〔多数可決〕

## ▼議案質疑

問 ①派遣後、問題はないのか。②今後の海外派遣計画は。③派遣職員の復職は。

答 ①職員全員でバックアップ体制を図り、不足する部分は、嘱託や臨時任用での対応も計画しています。②職務に著しい支障が出ないよう計画的に支援していきます。③復職の確認が取れています。

## 新築工事請負契約

○大沢保育園新築工事契約について  
〔全員可決〕

### ▼議案質疑

問 ①資材の高騰で契約金額（2億9千85万円）の変更はないか。設計変更ありきか。

②現在の舗装では搬入が心配。

答 ①この金額で本契約を行い、工事着手となります。②業者が現地確認し、その段取りを準備しています。

問 今後、更なる競争性、透明性を得るため、一般競争入札としたらどうか。

答 制限付一般競争入札としています。

## 条例の一部改正

○牧之原市保育所条例の一部を改正する条例  
〔撤回承認〕

### ▼議案質疑

問 ①民営化説明会の経緯。②民営化のメリットとデメリット

ト。③合意はどのように図っていくのか。

答 ①説明会の開催や保護者へのアンケート実施、お出かけトークなどで地域の方からご質問いただき、市の方針についてお答えしてきました。

②メリットは、新たな保育サービスの取組みなど。デメリットは、コスト削減が先行し保育の質低下が心配される事などです。③具体的な方針説明や意見交換、市HPなどへ掲載するなどして、理解が得られるよう努めます。

## 撤回

### 理由

時間をかけて多くの市民の意見を聞き、十分検討を行った上で条例を提出する事が、市の将来を考える上で得策と判断しました。（市長）

## 報告

○平成19年度牧之原市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

について

○平成19年度牧之原市水道事業会計建設改良費繰越額の報告について

○榛原地域土地開発公社の経営状況について

## 人事案件

○人権擁護委員の候補者に、

赤堀康彦氏（細江）

峯野貞予氏（勝俣）

鈴木絹代氏（東菰間）を推薦することに同意した。

○固定資産評価員に、蒔田一廣氏（牧之原市市民生活部長）を選任することに同意した。

## その他可決された議案一覧

○相良町都市計画税条例の一部を改正する条例〔全員可決〕

○榛原町都市計画税条例の一部を改正する条例〔全員可決〕

○牧之原市手数料条例の一部を改正する条例〔全員可決〕

○牧之原市特別職の職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例〔多数可決〕

○牧之原市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例〔全員可決〕

○指定管理者の指定について〔全員可決〕

○静波・静波西保育園新築工事請負契約について〔全員可決〕

## 意見書

委員長 鷺坂隆夫

## 文教厚生

文教厚生委員会に付託され、請願者の加藤吉平氏ご本人から説明をして頂き、慎重に審査しました。

説明内容の要点は、

「生活と健康を守る会のメンバーが、700名以上の署名を議会に間に合うよう短期間に集めた。後期高齢者医療制度は年金から天引き年齢によって医療制度に格差がある。事業、制度の説明が不十分。市議会の皆さんに請願の趣旨、賛同者の気持ちを汲み取っていただきたい」との事でした。

委員からは、「全国的に問題があり、高齢者を考えての制度

ではないような気がする。」「説明不足で担当者でさえわかっていない。」「705名の署名は重い。」また、「請願と同一趣旨の議案審議が終了している。請願の取扱いに問題はないのか。」などの意見が出されました。

その後、請願者の前で裁決を行い、

採択に賛成・・・1名  
不採択・・・0名  
一部採択・・・5名  
という結果でした。

このため、文教厚生委員会では、請願の趣旨を汲み取り一部採択で、財源確保も含めて制度の見直しを求める意見書を提出する事に決定しました。

○後期高齢者医療制度の抜本見直しに関する意見書提出を求める請願書

**一部採択**  
**賛成16名**  
**反対4名**

\*市議会の申し合わせでは、意見書は、「全会一致したもののみを提出する」とされていましたが、今定例会より「3/4以上の賛成があれば、市議会として提出する」となりました。

### 《反対討論》

●請願による一部採択を受けての意見書提出には反対。多くの市民からの意見を集約した意見書を提出すべき。

(鈴木正)

●政府は早急な見直しに取り組んでいる。議決された議会の意思が相反することのない結論を出すべき。

(太田)

●この制度とは内容を異にしている。政府は制度の見直しに関する対策が決定している。

(増田)

### 《賛成討論》

●請願されたお年寄りの思いがわかる。お年寄りを何歳から以上はと差別して、分けて事を進めようとするこの制度は、大きな国の差別である。

(榎林)

●新たな負担増と差別的医療制度である。請願の趣旨をふまえ、市民の声を国に届ける事は、議会の役目である。

(糸田)

●この制度は問題が多く欠陥品だ。世論の圧倒的多数が批判的。地方議会が市民の声を上げることが責務である。(大石)

## 後期高齢者医療制度に関する意見書

本年4月1日から新たな医療保険制度として、75歳以上のすべての高齢者が加入する後期高齢者医療制度が全国一斉にスタートした。

この制度の運営は、それぞれの県で後期高齢者医療広域連合が行うものであるが、市においては、被保険者から保険料を徴収する事務などを行うこととなり、システム構築など財政的な負担の上に、直接の窓口として、被保険者からの問い合わせも多く寄せられ、その対応に苦慮する現状にもある。

このことは、被保険者である75歳以上の高齢者の多くが年金生活者であることや、今まで負担のなかった社会保険等の扶養家族の方にも保険料の支払い義務が発生し、高齢者一人ひとりに賦課されることになったことなどが要因であるが、問題は、当事者である高齢者に制度の内容が十分周知、理解されていないことであり、このことは、全国的にも大きな関心を集めている。

現在、国においても、制度の見直しについて検討されているところであるが、その見直しにあたっては、高齢者の十分な理解の上で、適切な医療が受けられるよう真の「長寿医療制度」となることが必要であることから、政府に対し、下記事項について強く要望する。

記

- 1 被保険者にとって過度の負担が生じないよう制度の見直しを図るとともに周知徹底を図ること。
- 2 制度の安定的な運営を確保するため地方（市町村）に過大な負担が生じないよう十分な財政措置を講ずること。
- 3 70歳から74歳までの高齢受給者の窓口負担についても、後期高齢者と同様とし、引き上げを行わないこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成20年6月25日

静岡県牧之原市議会

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・財務大臣・厚生労働大臣・総務大臣 宛

提出者 鷺坂隆夫

賛成者 鈴木千津子、笠原恒彦、松浦 毅、中山 香、大鐘俊英、本杉光雄、大関住男、小杉康夫、名波富幸、加藤祥司、糸田幸一、田村兼夫、大石和央、榎林憲樹、鈴木勇次

## 議員発議

○牧之原市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

否決

賛成9名  
反対11名

条例の一部改正の内容は、「議員が公務による視察研修等の旅行をした場合の費用弁償は、打ち切り又は減額して支給することができる。」という条文を、新たに追加するもの。

議員発議とは・・・  
議案を議会に提出する権限は原則として市長・議員の両方に与えられています。

議員が議案を提出することを「議員発議」と呼ばれています。

## 条例改正までの検討経過

- 4月に、議会改革を進めるために、議会改革検討部会を立ち上げました。
- 常任委員会から、自費を出しても十分な研修をしたいという意見が出されたため、議会改革の一環として、今回の条例改正をすることが話し合われて、4月の全員協議会で方向性が決まりました。
- 5月の全員協議会では、議会運営委員会で検討された改正案が示され、副議長を提案者として、議員発議することに合意しました。
- そして、定例会最終日の本会議へ議員発議として、全議員の名前を賛成者として記載し提案しましたが、本会議の中で、「発議に賛成したという認識はない。」という意見が出されたために、本会議を休憩し、全員協議会が開催されて、協議の結果、最終的に「異議なし」ということで本会議を再開したのですが、採決では「賛成少数」で、否決になりました。

今回、打ち切り支給とする内容を条例に盛り込んだ理由は  
(提案説明要旨)

- 合併時に制定された条例であり、市議会が発足し、2年半を経過している。
- 検討部会を立ち上げ議会改革に取り組み始めたため、議会の活性化に向けての調査研究も必要となってきた。
- 今の条例は、議員が視察研修に際しての経費については、全額が公費で賄われることが規定をされている。
- 本来は、公務である視察研修のための費用弁償については、十分な予算措置を望むところだが、予算の範囲内での執行では、十分な研修効果が得られないことも考えられる。
- 現在の市の財政状況を鑑みて、議員みずからが公費の節減に努力すべきだと考えた。

## 反対者の発言要旨(会議録より)

提案者からの説明があったが、財政が厳しいと言う中で、全くそのとおりだと内容は掌握する

けれども、条例を打ち切り支給という形にしていくと、本来の議会の研修ということの内容がぼけてくる恐れがある。

また、ここに賛成者ということとで、全議員の名前が載っているが、私はこの賛成という意思を表したことは記憶にない。委員会や全協の中で説明はあったけれども、これに対して賛否をとった記憶がないので、この発議を今回、私個人としては承認できない。

市民の方から、「牧之原市議の議員発議軽視・市議が率先して公費節減に努めるべきではないか」という意見もいただきました。

「全議員の賛成により提出したものであるという認識」と「しつかり賛否を採ってない。」という両方の言い分がありました。

今回のことを糧(かて)として、個々の議員が改めて議員としての認識をし、これからの議会改革を進めていくことで、市民の皆さまの負託に応えたいと思います。

ここが聞きたい！！

一般質問

# 市政を問う

一般質問とは、議員が執行機関（市や教育委員会など）に対し、一般事務全般にわたっての執行状況や将来の方針などについて、事実の説明を求めたり、または所見をたずさすことをいいます。

牧之原市議会では、1人の質問時間は、質問・答弁を含め60分以内。質問方法は、一問一答式または一括式が選択できます。

6月定例会では、11人が一般質問に立ちました。

各議員の一般質問など、定例会の会議録が、市ホームページでご覧いただけます。

## 文化力強化策を問う

田村 兼夫 議員

**問** 文科省から、児童生徒図書費として支給されているうちの約六割しか図書購入費として使われていない。全額図書費にすべきだ。

**答** 図書購入費の予算化率は、普通交付税の基準財政需要額と比較すれば、小学校で60%、中学校で58%であり、これは体育館の耐震化等のために厳しくなった教育予算の結果で、満額図書費とするには、約三百万円が必要となります。20年度は、前年比で約4%上昇しています。今後は教育費全体のバランスを見て、改善に努めてまいります。（教育長）

**問** 堂ヶ谷遺跡（坂部）は、平安後期から南北朝まで続いた山林寺院遺跡で、経塚からの出土品は、学術的にもきわめて貴重な市の文化遺産だが、市民への紹介が十分なされていない。もっと広報に努めるべきだ。

**答** 現地は、空港建設のために埋め戻されています。現在は、（財）静岡県埋蔵文化財研究所が調査研究、保存作業にあたり、完了は来年度末と聞いています。その時には、県に公開説明をお願いし、市民に紹介したいと思っています。（教育長）

**問** 木下家（勝間田）寄贈の土地・建物の文化的活用方法をさぐるべきだ。

**答** 活用していくためには相当の経費が必要となり、地元の要望もあるので、関係者とよく協議してまいります。（教育長）



相良図書館

樽林 憲樹 議員

## 平和教育の 取り組みは

**問** ①市には、戦没諸霊の個々の記録や遺族の実録が公的に残されているか。

②市の図書館には、戦争と平和に関する図書が、いかほど揃えているか。

③市は、社会教育の一環として、あらゆる機会をとらえて実録の保存に努め、後代の人々に平和の尊さを実感して貰う、真の平和教育の場を設けるべきではないか。

**答** ①相良地区では、「御霊安かれ」、榛原地区では、「忠魂」があり、「文芸まきのはら」「文芸さがら」の投稿の中にも、関連した随筆が34編ほどあります。②相良図書館には、「太平洋戦争の記録」など44冊、榛原図書館には、写真など掲載されている記録的なもので、43冊ほどあります。

今後も、戦争と平和について考える内容の図書購入などを通

して、戦争体験を風化させることのないよう努めていきます。

③小・中学校では、国語・社会・科以外の特別活動では、地域の方々に講師に招き、戦争体験を語っていただく、講演会形式のものや、昔の食べ物、遊びを教わる活動が、各小学校で実施されています。

今後も、公民館活動をはじめ、市遺族会、市老人会と連携し、平和学習を推進していきたいと考えています。  
(教育長)



朗読劇「光さす故郷へ」

## 新たな 交通施策の展開

**問** 工場の進出などにより市内の道路渋滞が予測される。道路特定財源の一般財源化の動向によつては、道路整備を計画的に進めていくことは難しい。既存道路の中には、農道の活用、ジャンク

ションや待避所の新設、舗装や拡幅、案内標識を充実するなど、従来、利用されにくかった原因を、点での改善でなく線で集中的に解消・整備すれば、新規の道路を建設すると同等の効果を発揮できる路線があるはずだ。生活道路への迂回車両を進入禁止とし、交通事故防止を図るのは勿論である。財政状況が厳しい中、既存道路を活かした交通施策を展開してはどうか。

**答** 平成18年度に作成した「牧之原市道路整備プログラム」に沿って、計画的・効率的な道路整備を進めていきます。

(市長)

中野 康子 議員

## 学校図書館の整備

**問** 標準冊数に達しない学校が牧之原中学校ほか3校ある。財源が厳しい中、学校図書館関係費だけを増額するのは困難であるとの考えはいかがなものか。また、校舎等の耐震化は評価するが、そのために図書予算が少ないことの説明にはならない。さらに、図書司書の現状と専任でなくても対応できているのか。

**答** 蔵書冊数が下回っている4校には学校間格差をなくすようにいたします。また、教育費全体を見直し、図書教育費の確保に努めます。

さらに、6校に司書教諭を配置しているが、公務を減らし、司書の仕事ができるよう配慮します。  
(教育長)





鷺坂 隆夫 議員

**問**

①現在、学歴や勤務年月が同じ旧両町の職員の格差は生じていないのか。②勤務評定は、誰がどんな基準でしているのか。③女性職員にも格差はあるのか。④職員からの相談窓口の設置を考えているのか。

**答**

①合併以来、格差是正を進めてきましたが、是正幅が大きな場合には、3年をかけて調整済。本年度残り20人の調整で是正措置は終了予定です。

②給与や昇給等の査定でなく、

人材育成の手段として自己評価・上司評価を一定の基準で公平に評価できるように指導していきます。

③女性の基本的格差は正直あります。今後、できる限りの調整は実施していきます。

④職員の不満や相談の窓口は設置してありますが、気軽に相談できるように考慮していきます。(市長)

## 職員の格差是正の取り組み

## 学校給食民間委託

**問**

相良地区の給食施設では、計3,600食の調理能力がある。現在の配食数は2,528食で約1,000食の余裕がある。①推進計画(食育)とのズレはないのか。②児童が増加したときの対応はどうなる。③私立幼稚園にも配食できないのか。

**答**

①ズレは無く、給食は食の学習に絶好の機会と捉えています。②現在余裕があり対応できます。③私立幼稚園にも配食できるように、戦略プランに載せます。(教育長)



学校給食風景

名波 富幸 議員

**問**

平成21年4月から大沢、静波保育園の民営化が始まる予定だ。民営化のスケジュールを伺う。

**答**

4月に各保育園に説明を行い、5月に保護者への説明会を開催、6月末より指定管理者を公募し、指定管理者選定委員会の審査を経て、8月20日に決定し、9月議会で提案される運びとなっています。(市長)

## 牧之原市立保育園の民営化は

**問**

この民営化はコスト論からの提言であり、保育内容の後退が心配される中、なぜ民営化なのか。保護者や市民にしっかりと説明すべきだ。

**答**

民間でやれる事は民間での考え方で、行政組織のスリム化と民間活力の積極利用を図ることが目的です。公の責任を明確にし、良質なサービスを提供します。コスト縮減により、乳

幼児から中学生までの医療費助成の拡大を図りたいと考えています。(市長)

**問**

大沢保育園の保護者から、民営化計画の白紙撤回を求める署名簿が提出された。十分議論を尽くし、理解が得られるまで民営化を先送りしてはどうか。

**答**

保護者等から293名の署名簿が提出されています。この民営化により、保育士まで変わってしまう事は園児や保護者にとって不安が大きい。市としては、民営化のプロセスに問題があったと考えるので、シンポジウムや関係者の意見を十分に聴いて、再検討してゆきます。(市長)



大沢保育園

大石 和央 議員

## 食の安全や質は 守られるか

**問** 2005年7月に食育基本法が施行され、本市では本年3月に食育推進計画を策定した。背景として食の安全や海外依存問題に、どう対処するのか。

**答** 消費する立場の市民、提供する立場の生産者団体、関連業者双方が食品の安全性に関する基礎的な知識と理解を深めるとともに、地産地消を農家や地域が連携して進めていくことが重要と考えます。(教育長)

**問** 本年1月の中央教育審議会答申では、学校給食調理員に食育の取組みに協力を得るため、研修の充実を求めている。学校給食の民間委託は、これに逆行するのではないか。

**答** 民間委託する場合は、業者と協定・申し合わせをして、栄養士が調理員と継続的に研修を深めるようにしていきます。(教育長)

**問** 市直営と違い民間が学校給食の質の向上に、積極的に関わることはあり得ないのではないか。

また、保護者の合意はどうなっているか。

**答** 業者と仕様書等で協力をお願いして、協定が得られるなら可能と考えます。委託の合意については、昨年懇談会を持ち、各PTA会長さんに説明し、保護者に伝えていただきました。細部については、この夏から保護者に伝えていきたいと考えています。(教育長)



相良給食センター

鈴木 正樹 議員

## 国の補助（耐震補強設計）事業の 落札に対する責任を明確に

**問** 指名委員会ではいかなる資料で業者を審査し、選定し、今回の11社を指名したのか。

**答** 発注担当室から管財契約室に指名審査依頼書が提出され、管財契約室では、業者からの競争入札参加資格申請書で指名審査依頼書と照合し、誤りがないかを確認します。指名委員会では、指名審査依頼書により審査を行い、総合的に履行可能業者かどうかを判断し、指名業者数基準で市内業者の育成も考慮して選定しています。(副市長)

**問** 一つの業者に7事業を委託する結果となっているが、落札率60%台の低入札で発注者の思惑通りの品質狙いの設計が可能かどうかの見極めは、如何に調査検討したのか。

**答** 11社の指名競争入札の結果も信頼できる業者として指名をしており、充分品質を確保できると認識していますが、納品時には検収を厳格に行い、より入念に確認を行います。落札業者の業務委託費の積算内容の確認を行い、業者から電気・機械設備の下請協力会社を有しているため、業務履行に支障はないと聞き、総合、検討した結果の判断です。(副市長)

**問** 県への審査を繰り返せば工事の責任は誰なのか。

**答** 県の審査はありません。責任は私であり、最終的には市長です。(副市長)

初めての業者は頑張るものです。見守ってあげてほしい。(市長)

桑田 幸一 議員

## 後期高齢者医療制度について

いま全国で制度の廃止を求める声が高まっている。県、市町村議会など約580議会で制度の見直し、廃止など意見書があげられている。本市でも「生活と健康を守る会」から「制度の抜本的見直しに関する意見書」を求める請願書」が届けられた。

**問**

財政問題を理由に年齢による差別があつて良いのか。制度の廃止を含め、見直すべきと思うが、市長の所見を伺う。

**答**

制度の運用に対し、ご批判がある実情を受け止め、改善すべきこと、見直すべきことは必要に応じ修正することが必要です。より多くの方が納得し、世代を通じ受け入れられる制度にしなればと考えています。

(市長)

**問**

納税者の意志を問うことなく、保険料の年金天引きは許されないと思うが。

**答**

年金天引きにより、生活の糧とする年金が減少する事は、高齢者に不安を与える事でもあり、徴収方法については何らかの緩和策を講じることが必要と考えます。

(市長)

**問**

現在、事業所で働いている後期高齢者の元扶養家族が無保険者になる場合がある。該当者に周知がされたか。

**答**

「健保組合」からの「脱退連絡票」の交付や、市の広報紙でもお知らせします。

(市長)



グラウンドゴルフ風景

松浦 毅 議員

**問**

地域コミュニティーは、自主性を重んずるため、行政は入るべきではないというのが今までのあり方であった。しかし、住民主導の町づくりは、地域と行政が連携を取らずしてできるものではない。今までの概念を捨て、「開かれた行政」から地域に出向く「地域と共に進める行政」に切り変える考えはないか。

**答**

住民主導のまちづくりを進めるためにも、地域コミュニティーへ出向く町づくりを研究していきま

(市長)

## コミュニティーを中心とした住民主導のまちづくりとは…



**問**

空港予定地が当地に決まって20年になる。県は地域の了解を得るため、関係地域の皆さんに夢を与えてきた。

**答**

しかし、厳しい財政上の問題から、約束した多くの夢を摘んでしまった。空港受入時に約束した諸事業に対し、今後の対応は。

## 空港開港にあたり、地元の望む地域づくりは推進できたのか

至っているものもある。

今後も県にさらに強く働きかけ、市の財政事情、将来への財政計画を基に、最後まで責任をもって、誠意ある対応をしてまいります。

(市長)

増田 仁 議員

## 「脱ゆとり」 新学習指導要領

**問** 新学習指導要領の改訂は、要するに「ゆとり教育」を転換することである。

① 移行措置期間中の教育研修の支援と授業時間増に伴う教員の確保が必要である。それについての考えはどうか。

② 国語科「母国語」は重要な教科である。どのような捉え方をしているか。

③ 「新図書館建設」についての構想を、どう持っているか。

④ 「認定こども園」を建設することは、将来の超少子社会を見通した時、乳幼児の幸せ、働く親の利便性、財政削減からみても大切であると考えが、どうか。

**答** ① 研修に必要な参考資料は申し出があれば支援します。

また、教員の確保については、地域で活躍している外部講師を招き、チームティーチングで授業を実施していく考えです。

② 国語は、人格の完成を目指す

教育の要です。また、各教科の学力の源を担っているのが「国語科にある」と認識しています。

③ 新図書館建設は、平成23年度以降の後期計画の中で、検討することになっていきます。

④ 「認定こども園」は、県内では進んでいるところはなく、建設してもメリットが少なくと考え、今後、国や県の動向をみていきたいと思っています。

(教育長)



小学校の授業風景

## 『会議にはリーフ茶』の英断を

鈴木 勇次 議員

**問** 今年の一番茶は、近年まれに見る不振に終わり、今は、生産者は不安の中で二番茶の摘採や製造に励んでいる。

そして、消費は減る一方だ。これを踏まえて、行政や公的団体の会議には、できるだけペットボトルからリーフ茶に変えて、行政自らが消費拡大を発信すべきだ。

また、市役所にお茶のPRのためのショーケースや、パンフレットの展示コーナーを設置する考えはないか。

**答** 私は、外出する機会には常に急須セットを持参して、自分の手で水出し煎茶を出して、牧之原茶のよさを知ってもらおう、トップセールスに努めています。

会議などで出すお茶は、ほとんどペットボトルになっていま

す。今後はできるだけリーフ茶に変えていくよう、茶業振興会やさまざまな団体と連携して、食育の推進と併せてリーフ茶の消費拡大に努めていきます。

また、市役所にお茶をPRするコーナーがないことは、ご指摘のとおりです。

来年一月には、牧之原市を会場に全国お茶サミットが開催されますので、それまでには必ず設置するように、これから方法を検討していきたいと思っています。

(市長)



会議にはリーフ茶を

# 市民の声!! (議会を傍聴して)

**答**

☆一般質問の通告内容について、どれだけ広報効果があるかわかりませんが、市ホームページに掲載すべきと思います。

☆「答」 牧之原市ホームページの「牧之原市議会」を開いていただくと、会議録・議事日程などが掲載されており、掲載するよう改善をしていきます。

**答**

☆途中で議会を中断し、全員協議会で再度協議するという事態は、傍聴者としてはすっきりしない。おきざりにされて、無駄な時間をすごした感じです。これを機会に、今後は十分討議した上での議会運営をお願いします。

☆ 今回のことを教訓として、今後は十分に検討し、より良い議会運営ができるように、努めてまいります。

☆ 今後のことを教訓として、今後は十分に検討し、より良い議会運営ができるように、努めてまいります。

湖西市と牧之原市の各種指標の比較

項目	湖西市	牧之原市
人口	44,057	50,645
世帯数	15,430	15,468
就業者数	24,294	29,520
第1次産業	1,598	4,874
第2次産業	12,661	11,469
第3次産業	9,915	12,990
製造品出荷額	約1兆5千億	6千億
年間商品販売額	約300億	約750億
歳入	約169億	約192億
歳出	約154億	約183億
財政力指数	1.220	0.884
実質公債費比率	13.9%	20.4%
主要立地企業	スズキ(株)	スズキ(株)
	矢崎部品(株)	矢崎部品(株)
	パナソニックEVI(株)	日機装(株)
	パナソニックストレージバッテリー(株)	(株)小糸製作所
	ソニーエレクトロニクス(株)	NOK(株)
	FDK(株)、アズビオ(株)	(株)ミクニ
	浜名湖電装(株)	
	浜名部品工業(株)	
	富士機工(株)	
	(株)エパソ	
(株)パルソニカ		

\*H17年国勢調査 \*H18年工業統計 \*H16年商業統計

## 委員会ハイライト

### 産業振興

湖西市を訪ねて  
委員長 本杉光雄

企業誘致における手法や対応、道路等社会資本の環境整備、外国人の雇用について必要な対策はと、今牧之原市に求められる課題についてスズキ(株)がマザー工場と位置付ける工場のある湖西市役所を訪れ研修をした。

パナソニック等の拡張や企業の要望をアンケート調査し、農林調整のからみや開発可能地域の不足から企業要望に追いつかない現状だが、企業局、スズキ

(株)、市とで現工場周辺の区画整理、工業団地を造成中であった。両市の比較は別表で示すが、湖西市の場合、昼間の流入人口が常に上回る事から、定住人口の増加を目指す事業を展開してきたが、都市部に集中し市内周辺農村部の調整区域にあつては、小中学生徒減少でピーク時の6割だという。また、企業立地による税収は、上位10社のうち3社の占める割合が圧倒的に多く、景気に左右されない安定した財務体系を確保するには、異業種で上位10社ぐらいが拮抗する産業構成が望ましいとも話されていた。

## 市民が期待する 議会改革を

議会改革検討部会

部会長 名波富幸

地方分権が進展する中、議会  
は市長・議会の二元代表制のも  
とで行政の評価、監視機能、政  
策立案、提言等を十分に発揮し  
ながら、市民の福祉の向上を図  
る事等、その役割が一層大きく  
なっています。

これらを踏まえ、牧之原市議  
会も、4月より10名の委員によ  
る議会改革検討部会を議員全員  
の賛成により立ち上げ、議会基  
本条例制定と政策立案の2班で  
議会改革に取り組んでいます。

6月5日には、三重県議会の  
水谷正美議員を講師として、全

# 報告

議員と幹部  
職員参加の  
もと、議会  
改革とロー  
カルマニ  
フェストの  
勉強会を開  
催しました。  
今後の議会  
改革に大変



議会改革の勉強会

役立つものと考えます。

議会基本条例の制定について  
は、現在条文の作成と見直し中  
です。これから意見交換、すり  
合わせ、市当局・市民との意見  
交換を重ねて、来年4月頃を目  
途に制定していききたいと思いま  
す。

また、費用弁償条例の改正、  
8月20日開催予定のことも議会、  
議会報告会等、市民の皆様方  
ご理解をいただきながら、進め  
てゆきたいと考えています。

## 議会とは？

わかりやすく説明します！

### 議会とは？

議会とは、市民の代表である議員が集まって、市  
長の提案した条例や予算について話し合い、その適  
否を審議し、それでよいかどうかを決定するところ  
です。また、住民の立場から、行政機関が適正に運  
営されるようチェックし、住民のための各種サービ  
スについて提言します。

### 議員って？

議員は、牧之原市に住む満25歳以上の人から、4年  
ごとに市民の皆さんの選挙によって選ばれます。現  
在、牧之原市には21人の議員がいます。(定数22名)

### 市議会のしくみ

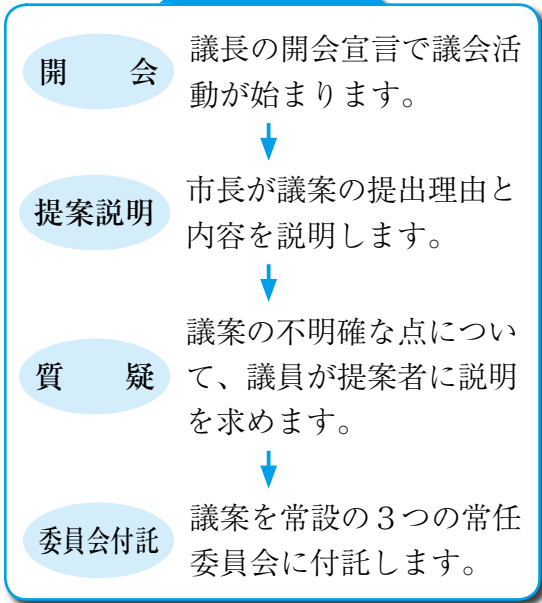
市議会は、いつも開かれているわけではありません。  
決まった時期に開かれる議会を定例会と言います。

牧之原市では、毎年2月、6月、9月、12月に開  
かれます。

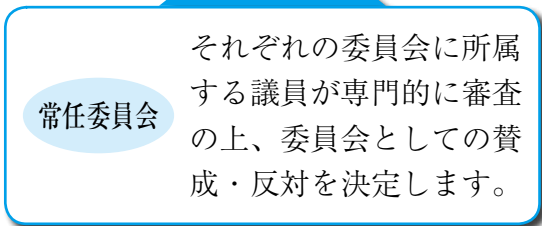
定例会の会期は、概ね1カ月間にわたります。

また、急に相談することができたときに開く議会を、  
臨時会と言います。

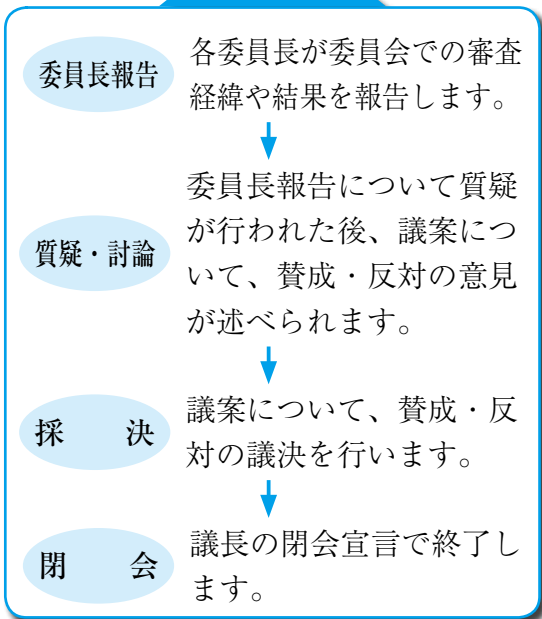
本会議



委員会



本会議



本会議って？

本会議とは、議員全員が議場に集まり、条例案・予算案などの議案について話し合ったり、議員が市に対して行政に関する一般質問をします。会期のはじめに本会議が開かれ、すぐに議決できるものはそこで議決し、検討を要する案件は各委員会に分かれて詳しく審査を行い、会期の最後に再び本会議を行い、議員全員で委員会の結果を審議します。

委員会って？

本会議で提案された内容について、議員全員が話し合うと相当な時間がかかってしまいます。そこで、議員がいくつかの委員会に分かれて、担当の職員を交えて専門的な話し合いをします。

委員会には、常任委員会・議会運営委員会・特別委員会があります。

常任委員会

- 総務委員会
- 文教厚生委員会
- 経済建設委員会

特別委員会

- 原子力対策特別委員会
- 産業振興特別委員会
- 議会広報特別委員会



産業振興特別委員会 湖西市役所で



大沢保育園の起工式

## 議会を傍聴してみませんか!!

市政の動向を知るには、議会を傍聴することが一番です。議員の発言や活動を直接ご覧になってみてはいかがでしょうか。

傍聴は、事前予約などはいりません。どなたでも傍聴できますので、ぜひお越しください。

議会だよりの「市民の声」コーナーで、皆さんの議会傍聴後のご感想・ご意見を掲載しています。

### 平成20年8月子ども議会の開催

8月20日(水)に市内小学校児童による「子ども議会」を開催します

## 9月定例会の日程

- 2日(火) 提案説明
- 9日(火) 本会議
- 17日(水)・18日(木) 一般質問
- 19日(金) 一般質問予備日
- 25日(木) 最終日

相良庁舎4階議場 9:00～

詳しいことは 議会事務局  
電話 53-2650へ

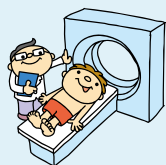


## 編集後記

過日三週間程の入院治療を余儀なくされ、我が人生初めての入院生活をして、改めて普段の健康のありがたさを実感しているところです。

人間ドックで大腸ポリープが見つかり、その切除手術でしたが、初期のため大事には至らず、ホッとしているところです。今年度からメタボリック健康診も始まりましたが、ある年齢になったら人間ドック等での検診は必要であるとの思いを、今さらながら実感している今日この頃です。

ところで医師や看護師さん達の激務は聞いてはいましたが、実際の働きぶりを見て、頭の下がる思いでありました。早く病院を取りまく環境の改善がなされる事を、強く望むものです。



### 議会広報特別委員会

委員長  
副委員長  
委員

大鐘 俊英  
中山 香  
加藤 祥司  
大関 住男  
本杉 光雄  
松浦 毅

牧之原市議会定例会（一般質問等）については、ホームページに掲載されています。

〒421-0592 牧之原市相良275番地 電話0548 (53) 2650 FAX 0548 (52) 1116

牧之原市ホームページ <http://www.city.makinohara.shizuoka.jp> 市議会メールアドレス [gikai@city.makinohara.shizuoka.jp](mailto:gikai@city.makinohara.shizuoka.jp)

「まきのほら市議会だよりの」は再生紙を使用しています。